

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 平成26年度通常総会
2. 定例会議
 - 監査
 - 運営委員会
 - 理事会
3. 青年会の活動
 - 総会について
 - 今年度の行事について

1. 平成26年度通常総会

一般社団法人秋田市建設業協会の平成26年度通常総会(第34回)が、5月30日(金)午後4時30分から秋田キャッスルホテルにおいて出席者42名(委任状12名)の参加のもと開催されました。

はじめに昨年度の総会以降にご逝去されました会員各社の従業員や家族に対し、黙祷をもって哀悼の意を表しました。

続いて開会にあたり、林明夫会長が挨拶をいたしました。

《 通常総会 林 明夫会長 挨拶 》

総会続きで、皆様大変お疲れのところ、また大変お忙しいなか、平成26年度、通常総会に、多数、ご出席いただきまして、ありがとうございます。

会員の皆様には、日頃、協会の活動行事に対しまして、なにかとご指導・ご協力をいただきましてありがとうございます。厚くお礼を申し上げます。

また、平成25年度の協会の事業や運営につきましても、皆様のご協力により、スムーズに実施出来ましたことについて、役員一同、厚く感謝申し上げます。

昨年度の主な協会活動であります。社会貢献活動として、秋田杉ベンチ25台のメンテナンスを実施いたしておりますが、秋田市や公立美術大学から、感謝の意を表すお言葉をいただいております。

また、昨年度は入札不調が数多く生じておりますので、そうした状況を踏まえ、入札制度の見直しについて、粘り強く要望活動を行っております。

今後も、引き続き、入札制度の見直しについて、重点的に取り組んでいかなければならないと考えておりますので、会員の皆様の特段のご協力をいただけますようお願い申し上げます。

さて、本日の総会は、皆様方にお配りした、資料に基づいて、進めてまいります。平成25年度から、一般社団法人に、移行しておりますので、従来の総会資料の、内容とは、大きく変わっています。

事務局より、詳細に説明致しますが、よろしく、ご審議のうえ、適切な決定をいただきますよう、お願い申し上げます。挨拶と致します。

本日は有難うございました

続いて、正会員となられた株式会社アキケン一社と、会員権を継承された株式会社栗野工務店及び大友建設株式会社が紹介されました。

次に、阿部運営委員長が議長として選出され、下記の議案の審議に入りました。

第1号議案 平成25年度事業報告の件

議長は事務局に第1号議案を説明させた後、定款第43条に基づき、総会への報告

事項であることを告げ、報告に対し何かございますかと会員に尋ねたところ、「なし」の声があり、事業概況、事業報告（詳細）、会員の消息及び公益目的支出計画実施報告書は満場一致をもって了承された。

第2号議案 平成25年度財務諸表承認の件

議長は事務局に第2号議案を説明させた後、監事長谷川尚造氏に監査結果について報告を求めたところ、「監査の結果適正であった」旨の報告があり、質問、意見を会員に求めたが「異議なし」の声があり、議案は満場一致をもって承認された。

第3号議案 平成26年度事業計画及び収支予算報告の件

議長は事務局に第3号議案を説明させた後、定款第43条に基づき、総会への報告事項であることを告げ、報告に対し何かございますかと会員に尋ねたところ、「なし」の声があり、報告は満場一致をもって了承された。

第4号議案 会費規程別表の一部改正承認の件

議長は事務局に第4号議案を説明させた後、質問、意見を会員に求めたが「異議なし」の声があり、議案は満場一致をもって承認された。

第5号議案 役員を選任について

議長は理事及び監事について、本通常総会の終結をもって任期満了により退任となるので、新たに選任する必要がある旨を説明した。その後、議長は定款第24条に基づき選任方法について意見を求めたところ、「選考委員会による理事及び監事の候補者の選出と、選考委員の指名について議長に一任する」との意見があり出席者に諮った結果、異議がなかったので選考委員足利健氏、岡部秋男氏、小林敬悦氏、石塚英公氏、石黒望氏の五名を指名し、選考委員会が候補者を選出するまでの間暫時休会とした。

議長は選考委員会の結果を受け会議を再開し、選考委員会代表者石黒望氏に理事及び監事候補者の発表を求めた。選出した理事17名と監事4名の候補者は次のとおりであった。

理事候補者

1	理 事	阿 部 幸 雄 (重任)
2	〃	石 井 典 夫 (重任)
3	〃	石 川 忠 則 (重任)
4	〃	石 黒 望 (重任)
5	〃	伊 藤 久 一 (重任)
6	〃	伊 藤 満 (重任)
7	〃	岡 部 茂 (重任)
8	〃	加 藤 憲 成 (重任)
9	〃	加 藤 俊 介 (重任)
10	〃	工 藤 堅 裕 (新任)
11	〃	小 林 敬 悦 (重任)
12	〃	小 南 淳 (重任)
13	〃	長谷川 尚 造 (新任)

- | | | | | |
|----|---|----|-----|------|
| 14 | 〃 | 林 | 明夫 | (重任) |
| 15 | 〃 | 古戸 | 武 | (重任) |
| 16 | 〃 | 三浦 | 稔 | (重任) |
| 17 | 〃 | 山岡 | 緑三郎 | (重任) |

監事候補者

- | | | | | |
|---|----|-----|----|------|
| 1 | 監事 | 佐々木 | 茂美 | (重任) |
| 2 | 〃 | 加賀屋 | 賢二 | (新任) |
| 3 | 〃 | 吉川 | 隆三 | (重任) |
| 4 | 〃 | 豊島 | 悦雄 | (新任) |

議長は石黒選考委員代表の発言を受けて、理事候補者17名及び監事候補者4名に対し、定款第21条第1項の決議を行った結果、それぞれの候補者に異議の申し出はなく、候補者全員が満場一致により選任された。

その後、議長は理事石井典夫、理事岡部茂及び理事古戸武を除く理事13名及び監事4名の被選任者17名に対し、就任することに異議がないか確認したところ、全員異議がなく就任を承諾した。

司会者が通常総会を閉会する旨宣言し、午後5時20分閉会した。

尚、総会終了後、別室において新理事と新監事出席による理事会が行われ、同理事会において、下記のとおり新会長と2名の副会長、及び1名の会計理事（出納責任者）の選出がなされた。

記

会 長 (代表理事)	林	明夫	(重任)
副 会 長	伊	藤久一	(重任)
副 会 長	山	岡緑三郎	(重任)
会計理事 (出納責任者)	三	浦稔	(新任)

引き続き懇親会に移り、秋田市長代理として小野建設部長をはじめ多数の来賓者のご出席を得て盛会裡に終了しました。

《 通常総会懇談会 林 明夫会長 挨拶 》

お晩でございます。

本日は、総会続きで、大変お疲れのところ、また、大変お忙しいなか、一般社団法人・秋田市建設業協会平成26年度通常総会、懇談会に、小野建設部長さんをはじめ、市の幹部の皆様、相場副議長さんをはじめ、市議会代表の皆様、また関係団体の皆様に多数ご出席を賜わりまして、誠に有り難うございます。

また、会員の皆様方には、総会でのスムーズな審議にご協力いただきまして、ありが

とうございました。

また、ご臨席の皆様方には、日頃より当協会に対しまして、特段のご指導・ご協力を賜りまして深く、感謝とお礼を申しあげる次第でございます。

先程、総会におきまして、3期目の会長を仰せつかりました。引き続き、協会の運営に努めてまいりますので、今まで以上の、ご指導・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、折角の機会ですので、協会の活動について、ご報告とお願いをさせていただきたいと思えます。

一点目は、入札制度の改善についてであります。

建設業界は、小泉政権以降の政策による経済不況によりまして、建設業者や協力下請け企業の数が増減しました。また職人・労務者は減少し、さらに高齢化が進み、新たな成り手も育っていない「人が足りない」状況であります。

そういう中、昨年から大震災の復旧工事が本格化し、さらにアベノミクス効果や、自然災害の多発によって生じた災害復旧や、消費税増税前の駆け込み需要などにより、需要と供給のバランスが大きく崩れた状況となりました。

さらに「資材が手に入らない」「予定価格と実勢価格の差が大きい」という問題が生じ、公共工事の入札に、不調が数多く発生する事態となっております。秋田市におきましても、昨年度の入札不調が、延べ件数で100件を超える、異常な事態となっております。

また、労働者の賃金の高騰、資材の高騰による影響は、受注した工事にも及び利益が上がらず、企業の経営を圧迫し始めております。そうしたことから、昨年暮れに、市長に「市場価格を反映した、予定価格の設定」や「公契約基本条例の手引きの再考」などをお願いする、要望書を提出いたしました。また、今年4月から、公契約基本条例が本格的に施行されておりますが、賃金というお金の出口を適正化するためには、お金の入口である入札制度の改善が不可欠であると考えますので、今年度も協会の最重点活動として、積極的に入札制度の改善要望を展開してまいりますので、小野建設部長さんをはじめ、来賓の皆様方の、特段のご配慮をお願いいたします。

二点目は、**秋田市新庁舎建設**についてであります。

協会では、新庁舎建設工市の市内企業への元請け発注推進活動に力を注いでまいりました。活動の成果として、市内で81団体の皆様から、ご賛同とご支援をいただきましたが、入札では、残念ながらご支援をいただいた、皆様の期待に応えることはできませんでした。しかし、経済波及効果という具体的な指標を示したことにより、地方都市において、地域循環型の経済を目指すことが、如何に大事であるかを、多くの皆様にご理解いただけたのではないかと考えております。今後も、各団体の皆様と、地元経済の活性化に向けた活動ができればと、思っているところです。

三点目は、「災害時における応急対策活動」についてであります。

協会では、市と防災協定を結んでいますので、いざという時のために、例年、訓練・調査を実施しておりますが、昨年度は新たな取り組みとして、緊急時に市役所の連絡窓口となる、六つの部署の課長さんとの意見交換会を開催いたしました。

市からの要請があった場合、災害復旧に当たる大事な役割を果たすこととなりますので、会員の皆様には、今後ともご協力をお願いいたします。

その他、社会貢献活動については、以前寄贈した秋田杉ベンチ25台の、メンテナンスを実施しました。この活動は、今後も継続してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

また、協会の青年会が取り組んでおります除雪ボランティアは、社会福祉協議会の求めに応じ、この度の冬は4回出動致しました。

こうした活動が是非、市民同士が助け合うきっかけになるよう、協会としても力を注いでいきたいと考えております。

以上、重点的に取り組んでおります活動などについて、報告、お願いをさせていただきました。

最後になりますが、最近、報道等で、人口減少の問題が語られ、課題等についても大きく取り上げられておりますが、私ども建設業は、すでに、以前から、地域の基幹事業として生き残れるのか、地域経済・雇用・防災・安全などについて、継続して今後も役割を果たしていけるのか、岐路に立たされていると感じております。

地域活性化の観点からも、市政に携わっている皆様には、是非、地元企業を育てる視点に立っていただき、そのための施策に、是非、情熱を傾けていただきたいと、願っております。

また、私どもも、「きつい」「きたない」「危険」という、いわゆる3Kの、代表のように、いわれてきた建設業を、今後は「希望」「工夫」「感動」のプラスの3Kになるよう、懸命に努力をしていきたいと思っております。

ご報告・お願いが長くなってしまいましたが、ご臨席の皆様方のご健勝、ご多幸、ご活躍を、お祈り申し上げまして、挨拶といたします。

本日は、ありがとうございました。

2. 定例会議

○監査

5月8日（木）協会役員室において、加賀屋会計理事の立会いのもと、平成25年度事業報告、公益目的支出計画実施報告書、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書、

及び財務諸表について監査が実施され、吉川監事、工藤監事、佐々木監事から適切に処理されているとの意見をいただいた。

○運営委員会

5月13日(火)

議題1 平成25年度事業報告等について

事務局より、平成25年度の概況、事業報告、会員の消息及び公益目的支出計画実施報告書について説明があり、審議の結果、運営委員会として理事会に諮ることにした。

議題2 平成25年度財務諸表承認の件について

事務局より、平成25年度財務諸表について説明と、5月8日の監査結果について報告があり、審議の結果、運営委員会として理事会に諮ることにした。

議題3 会員権継承について

事務局より、会員権継承者の審査基準の結果について説明があり、審査の結果、運営委員会として理事会に諮ることにした。

議題4 正会員の入会について

事務局より、正会員入会者の審査基準の結果について説明があり、審議の結果、運営委員会として理事会に諮ることにした。

その他

事務局より、定款第11条に基づき特別会員の営業所長者変更届け出について説明があった。

○理事会

◎理事会

5月19日(月)

《報告》

1. 運営委員会の委員長報告

阿部委員長より運営委員会の審議内容の報告がなされ、これを了承した。

《議事の経過及び議案別議決の結果》

議題1 平成25年度事業報告の件

事務局より、平成25年度の概況、事業報告、会員の消息及び公益目的支出計画実施報告書について説明があり、審議の結果、全員異議なく承認した。

議題2 平成25年度財務諸表の承認の件

事務局より、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書・内訳表、財務諸表に対する注記及び参考資料の収支計算書総括表並びに監査報告書の説明がなされ、審議の結果、全員異議なく承認した。

議題3 会費規程別表の一部改正承認の件

事務局より、次年度予算（平成27年度）を平成27年3月31日までに編成するため、平成26年度通常総会で平成27年度会費を決定しておく必要があるとの説明がなされ、会費規程別表の一部改正承認の賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを可決し、総会に諮ることとした。

議題4 役員選任について

事務局より、定款第24条に基づき、任期満了による理事、監事の選任をしなければならない旨の説明があった。

議題5 総会資料について

事務局より、平成26年度事業計画（案）及び収支予算報告について、理事会での承認を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

議題6 会員権継承について

事務局より、会員権継承者の審査基準の結果について説明があり、理事会での承認を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

議題7 正会員の入会について

事務局より、正会員入会者の審査基準の結果について説明があり、理事会での承認を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

その他

事務局より、定款第11条に基づき特別会員の営業所長者の変更届け出について説明があり、全員異議なくこれを承認した。

また、通常総会・理事会、建築部会総会、土木部会総会及び青年会総会の開催日や各懇談会についての日程等について説明があった。

3. 青年会の事業

◎青年会役員会 3月10日(月)

《議題》

1. 平成26年度総会について
資料議事進行等について協議しました。
2. 今年度の行事について
研修等の行事について協議しました。